

津田 直

nao tsuda

生き方 ナガ族とい う

スライドショー &トークイベント

1.26 | SUN

18:00 START

@ ALBUS

¥1,500

一年の半分は旅の途上にあるという写真家・津田直。彼が目を向けている場所の一つにナガランドがある。その聞き慣れない地域はミャンマー北西部、インドとの国境付近の密林に在り、行くには特別な入域許可が必要だ。津田は昨年に続き、2014年1月に再訪を決めた。なぜならそこにはナガ族という狩猟民族が暮らしているからである。彼はそこに立つと、「人間」であるということを全く違った視点で感じ取ることができるのだと言う。今回開催されるスライドショー &トークイベントは、帰国直後に行われる一夜限りの報告会となる。写真家は「ナガランドの光を運びます」と告げて、旅立った。

津田 直 1976年、神戸生まれ。ファインダーを通して古代より綿々と続く、人と自然との関わりを翻訳し続けている写真家。

2001年より国内外で多数の展覧会を中心活動。2010年、芸術選奨新人賞(美術部門)受賞。

主な作品集に『漕』(主水書房)、『SMOKE LINE』(赤々舎)、『Storm Last Night』(赤々舎)がある。

2013年より大阪芸術大学客員准教授、大阪経済大学客員教授を務める。www.tsudanao.com

